

令和7年度兵庫教育大学教員研修プログラムシラバス

講習ID	25004										
講習名	子どもと学級をみる目を広げる										
講習活用区分	<input type="radio"/>	自主研修	<input type="radio"/>	中堅教諭等資質向上研修（兵庫県、神戸市、堺市）							
	<input type="radio"/>	兵庫県15年研・20年研等、神戸市アドバンス教員研修									
実施日時	令和7年8月6日(水) 9:00～12:15 令和7年8月7日(木) 10:00～15:35								振替対応	有	
募集人数	10人		最小開講人数	3人							
実施形態・会場	対面型										
	神戸キャンパス				教室	1日目ICT教育室、2日目L805・L806					
対象校種	<input type="checkbox"/>	保育士	<input type="checkbox"/>	幼稚園教諭	<input type="checkbox"/>	小学校教諭					
	<input type="checkbox"/>	中学校教諭	教科指定:	無	<input type="checkbox"/>	高等学校教諭	教科指定:	無			
	<input type="checkbox"/>	特別支援学校教諭	<input type="checkbox"/>	養護教諭	<input type="checkbox"/>	栄養教諭	その他対象:				
対象職位	<input type="checkbox"/>	若手	<input type="checkbox"/>	中堅	<input type="checkbox"/>	ベテラン	<input type="checkbox"/>	学校管理職	<input type="checkbox"/>	トップリーダー	
担当講師	講師1	氏名: 秋光 恵子				所属: 兵庫教育大学					
	講師2	氏名: 貴村 亮太				所属: 大阪市立天王寺小学校					
	講師3	氏名:				所属:					
到達目標	児童生徒理解と学級経営に及ぼす教師自身の影響について、心理学的な知識に基づいて理解する。										
講習目的・内容	<p>学級経営において児童生徒理解は不可欠ですが、自分がどのような視点(枠組み)で児童生徒を捉えているのかは分かりにくいものです。そこでこの研修では、教師用RCRTという方法を用いて自身の視点(枠組み)を確認し、児童生徒と自分自身との関係や学級経営に及ぼす影響をふり返ります。また、参加者相互の学級経営上の工夫や実践についての情報交換を通して、より良い学級経営について考えます。</p> <p><input type="checkbox"/> 探究活動を含む <input type="checkbox"/> 省察を含む</p>										
講習計画			【時間】		【内容】						
	1日目	9:00	～	9:05	オリエンテーション						
		9:05	～	10:35	講義『教師と児童生徒との人間関係について理解する』 児童生徒理解に関する心理学的な実験や調査を紹介し、その知見を通して、教師にありがちな児童生徒への視点や働きかけの偏りについて理解を深めます。						
		10:45	～	12:15	演習『児童生徒をみる自分の「視点」を見つける』 教師用RCRTを実施します。個人作業の時間となります。						
	2日目	10:00	～	11:00	講義『児童生徒をみる「視点」が学級に及ぼす影響について理解する』 1日目に実施した教師用RCRTの結果の読み取り方を解説し、どのようなことが分かるのかを確認します。						
		11:10	～	12:40	演習『児童生徒をみる自分の「視点」を理解する』 1日目に実施した教師用RCRTの個人結果をお返しします。講師の助言を受けながら、各自で結果を読み取ります。						
		14:00	～	15:30	討論『児童生徒および学級と自分自身との関係についてふり返る』 教師用RCRTから読み取った各自の「児童生徒をみる視点」をグループでシェアすることで、自身の「視点」をより深く理解するとともに、他のメンバーの「視点」を取り入れることでお互いの「視点」の広がりを目指します。						
		15:30	～	15:35	アンケート						
		～									
受講者の方へ	<ul style="list-style-type: none"> 各会場の空調につきまして、当日の気温等に応じて調整しておりますが、会場によっては、どうしても吹き出し口とその他の場所で温度差が出てしまいます。講習当日は体温調節のしやすい服装でお越しください。 研修当日までに、自宅ですでに済ませたい簡単な課題があります。 1日目に実施した演習の結果を2日目にお返ししますので、必ず2日間とも出席してください 										
その他	<ul style="list-style-type: none"> 本講習は地域センター事業の一環として無償で行います。 										